

別記様式

		担 当 課	教育総務課
会 議 の 名 称	令和7年度第1回鴻巣市学校給食運営委員会		
開 催 日	令和7年7月17日(木)		
開 催 時 間	午前10時 開会 ・ 午前11時20分 閉会		
開 催 場 所	鴻巣市立中学校給食センター2階会議室		
議長(委員長・会長)氏名	委員長 横尾臣		
出席者(委員)氏名(出席者数)	横尾臣、三杉紀文、西脇武利、石川萌子、秋山沙耶香、佐々木倉造、江原佳代子、太田恭子、高橋綾子、庄司幸恵、小林亜希、林淳子、大塚祐由(13名)		
欠席者(委員)氏名(欠席者数)	鈴木祐次、磯畑栄一、長谷川花南(3名)		
事務局職員職氏名	教育長 齊藤隆志、 教育総務課長 長島正和、 中学校給食センター所長 関根好一、主幹 矢部悟 主査(再任用) 野口高志、主任 小宮幸治、主任(栄養士) 齋藤祥子 技師(栄養士) 中野あゆみ		
傍聴の可否(傍聴者数)	傍聴可(0名)		
会 議 の 内 容	<p>【議事及び決定事項など】</p> <p>委嘱状の交付</p> <p>議事(1) 鴻巣市の給食体系について</p> <p>議事(2) 給食調理等業務委託について</p> <p>議事(3) 小学校給食室及び中学校給食センター整備計画について</p> <p>議事(4) 給食費滞納状況について</p> <p>議事(5) 食物アレルギー対応について</p> <p>【質疑応答】</p> <p>議事(1)</p> <p>・米や肉、野菜等の物価高騰により献立の工夫でどうにか対応しているが、改定後の給食費ではすぐに値上げの検討をしないとできない金額です。来年度以降の考えは。 ⇒米の料金見直しや、国の動向を注視しながら、さらに今後の物価高騰が続いた場合には、値上げの検討をすることも必要と考える。</p> <p>議事(3)</p> <p>・炊飯器がない小学校の今後の購入計画や、廃校になった学校からの移設の計画は。</p>		

⇒市全体で厳しい予算状況の中で、すぐに導入することはできない。他に修理しなければならないものもあり、新規購入は難しい。廃校となった学校からの移設も提案していくが、予算面で非常に難しく、実施出来ても順次導入となる。

議事（４）

・生活困窮の方が就学援助制度を活用しても、給食費の滞納となっているのか。

⇒就学援助の申請が遅れた方が４月からの認定に間に合わず、認定前の給食費について未納となっている。

・滞納者より、お弁当を持たせたい、という意見があつて滞納となっているのか。

⇒そのような意見はない。滞納の主な理由としては、口座残高不足や、納付書払いの期限を守れず滞納となる方が多い。

議事（５）

・小学校給食室に食物アレルギー対応食を作る専用室等の環境整備についての考えは。

⇒予算を計上するのが難しい状況で、現状では限られたスペースで対応している。

・小学校におけるアレルギー対応の統一についての考えは。

⇒学校により、給食室の広さ、設備、調理員の数、栄養士の有無、食物アレルギーを持つ児童の内容等、状況が様々で統一は難しいが、検討課題と考えている。

・小学校栄養教諭より、保護者から提出される書類様式が学校で別々となっているため、現在、小学校１６校で様式統一に向け検討している、と発言あり。

・中学校栄養教諭より、小学校・中学校ともに書式統一がよい、と発言あり。

その他

・物価高騰分支援事業の状況報告

・次回会議は１２月予定

配布資料

・次第

・会議資料

・鴻巣市学校給食計画

・鴻巣市学校給食運営委員会会議傍聴規程